

登録コード	T5A04300		開講年度	2026		市民開放授業	
授業科目	都市計画史(16T以降)					担当教員	佐倉 弘祐
英文授業名	Urban Planning History					副担当	
単位数	2	講義期間	前期	曜日・時限	木曜・3時限		対象学生
講義室	工C3-100教室			授業形態	講義	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー	該当						
(1)授業の達成目標	【授業で得られる「学位授与の方針」要素】				⇔	【授業の達成目標】	
	2.5Tカリ, 2.3Tカリ						
	【2.2T～】専門分野における専門的学力が身についている。				⇔	①現在の都市計画先進事例の傾向と特徴を把握できるようになる。 ②歴史的に著名な都市計画案・都市計画家の思想についての現代社会の諸課題と関連づけた再解釈ができるようになる。 ③近代化以前の都市のあり方から現代社会への応用可能性を想像できるようになる。 ④フィールドワークによる都市多層性とその分析方法を理解できるようになる。	
(2)授業で学べる「テーマ」	地域運営、芸術文化、環境共生、多文化協働						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	この授業では、まず現在の都市計画について学び、その後に古代から近代までの都市計画史を学び取ります。これからの社会に役立つ都市計画を構想するためには、現代社会の実状を十分に把握した後で、先人の取り組みを学ぶことが重要だと考えるためです。また本授業では、アクティブラーニングを重視します。講義で興味を抱いた都市計画、都市計画家について各自で調べ発表する、長野市内を対象にフィールドワークを実施してまちを観る力を養うことを、座学と並行して行います。						
(5)授業計画	第1回 授業の進め方を説明、毎回の小レポート課題、課題図書レポートの説明 第2回 日本における都市計画先進事例1 第3回 日本における都市計画先進事例2 (第2・3回では、広島県尾道市の空き家再生プロジェクト、岩手県紫波町のオガールプロジェクト等の現代において学ぶべき都市計画先進事例を扱います。) 第4回 欧米における都市計画先進事例1 第5回 欧米における都市計画先進事例2 (第4・5回では、アメリカデトロイト州の都市農業、ドイツライプツィヒ市の暫定緑地利用、コペンハーゲンのストロイエ等の現代において学ぶべき都市計画先進事例を扱います。) 第6回 長野市フィールドワーク1 第7回 長野市フィールドワーク2 第8回 長野市フィールドワーク3 (第6・8回ではアクティブラーニングの一環として、実際に都市に繰り出し、現地調査を通じて都市の分析の仕方を学びます。) 第9回 古代ギリシャ・ローマ都市 第10回 中世ヨーロッパ都市とイスラム文明 第11回 ルネサンス期の都市計画 第12回 バロック期の都市計画 第13回 近代都市計画1 第14回 近代都市計画2 (第9・14回では現在の社会課題や都市構造との関係を意識して、歴史上の都市計画を再解釈していきます。また建築士試験対策として、最低限都市計画史で学ぶべきことも教えます。) 第15回 課題図書レポートの発表会 (第15回では初回の講義で課した課題図書レポートの優秀者に発表してもらい、その内容を全員で共有します。)						
(6)成績評価の方法	出席要件(講義の2/3以上)を満たし、科目の基本的内容【授業の達成目標・ねらい】を理解したと認められる者(毎講義の小レポート(50点)、フィールドワーク課題レポート(20点)、課題図書レポート(30点)、合計が60点以上の成績)について単位を認定する。						
(7)成績評価の基準	毎講義の小レポート、フィールドワーク課題レポート、課題図書レポート、期末試験によって最終的な達成度を測る。 (1)都市計画史に関する基本的な理解が示されており、(2)都市計画史に関する専門的な知識があり、(3)レポートによってその理解の内容を伝える方法(文、図など)が示されており、(4)得た知識を現在の都市問題解決に応用することができ、(5)今後の都市計画のあり方について独自の知見を持っているレベルにあれば「卓越している」。4項目までできていれば「かなり上にある」。3項目までできていれば「やや上にある」、2項目までできていれば「水準にある」。						
(8)事前事後学習の内容	授業時間30時間(2時間×15回)、自習学習時間60時間(4時間×15回)						
(9)履修上の注意	特になし						
(10)質問,相談への対応	授業の前ないし授業中に随時受け付けます。その場でわかることはその場で、わからないことは次回、全出席者に対して回答します。						
(11)その他	必要な資料は随時授業中に配布します。						

【教科書】	指定しない
【参考書】	日端康雄：都市計画の世界史、講談社現代新書、2008.03 相田武文、土屋和男：都市デザインの系譜、鹿島出版会、1996.12